

令和2年度

主要な施策の成果説明書

新潟県後期高齢者医療広域連合

目 次

一般会計決算概要	1
第1 歳入	
1 歳入	2
2 主な歳入の概要	3
第2 歳出	
1 歳出	4
2 主な歳出の概要	5
後期高齢者医療特別会計決算概要	7
第1 保険業務費及び事務的経費別決算状況	8
第2 歳入	
1 歳入	9
2 主な歳入の概要	10
第3 歳出	
1 歳出	15
2 主な歳出の概要	16
基金の状況	23
巻末資料	
1 市町村別負担金（共通経費）の決算額	25
2 市町村別負担金（保険料及び療養給付費）の決算額	26
3 市町村別被保険者数の状況	27
4 市町村別保険料収納状況（現年度分）	28
5 市町村別保険料収納状況（滞納繰越分）	29
6 市町村別療養給付費等の状況	30
7 市町村別葬祭費の状況	31
8 市町村別健康診査の受診状況	32
9 歳計現金及び基金債権等資金運用状況	33

(注)

- ・表中小数点第1位の数値は、小数点第2位の数値を四捨五入して算出したものである。
- ・端数処理の関係で、比率の合計と内訳が一致しない場合がある。

一般会計 決算概要

歳入決算額 1,079,297,912 円に対して、歳出決算額 1,019,567,897 円であり、歳入歳出差引残額が 59,730,015 円となり、翌年度に繰り越すべき財源がなく、実質収支も同額となりました。

なお、実質収支は、令和 3 年度で支払うことになる国庫補助金や市町村負担金の精算額です。

令和 2 年度一般会計決算の総括及び対前年度比較

(単位：円・%)

区 分	令和 2 年度 (A)	令和元年度 (B)	増減額 (C)=(A-B)	増減率 (C/B)
歳入総額	1,079,297,912	1,108,328,779	△29,030,867	△2.6
歳出総額	1,019,567,897	1,064,970,959	△45,403,062	△4.3
歳入歳出差引額	59,730,015	43,357,820	16,372,195	37.8
翌年度へ繰り越すべき財源	0	0	0	—
実質収支額	59,730,015	43,357,820	16,372,195	37.8

第1 歳入（決算書 10～11 頁）

1 歳入

歳入の主なものは、後期高齢者医療制度の運営に要する事務的経費の市町村負担金である分担金及び負担金が 1,007,327,353 円、国庫支出金が 28,342,000 円となっています。

（単位：円・％）

区 分	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入率 (C/A)	構成比
1 分担金及び 負担金	1,010,673,000	1,007,327,353	1,007,327,353	99.7	93.4
2 国庫支出金	27,420,000	28,342,000	28,342,000	103.4	2.6
3 繰越金	43,357,000	43,357,820	43,357,820	100.0	4.0
4 諸収入	228,000	270,739	270,739	118.7	0.0
歳入合計	1,081,678,000	1,079,297,912	1,079,297,912	99.8	100.0

2 主な歳入の概要

(1) 市町村負担金（分担金及び負担金）

後期高齢者医療制度の運営に要する事務的経費として 1,007,327,353 円を収入しました。

※巻末資料（25 頁）「1. 市町村別負担金（共通経費）の決算額」を参照

(2) 特別調整交付金（国庫支出金）

（単位：円）

区 分	対象事業費等	交付基準	収入済額
適正受診の普及啓発	ガイドブック等広報物作成費	10/10 上限 15,000 千円	15,000,000
保険料軽減特例の見直しに関する広報	リーフレット作成費等	10/10	2,694,000
第三者行為による被害の求償事務の取組み強化	ガイドブック等広報物作成費	10/10 上限 8,000 千円	8,000,000
臓器提供の意思表示に係る被保険者証等の様式変更に関する広報の実施等	意思表示欄保護シールの作成	10/10	396,000
「意見を聞く場」の設置等	医療懇談会開催経費、新潟県保険者協議会負担金等	10/10 上限 1,000 千円	396,000
後発医薬品の使用促進のための普及・啓発	後発医薬品希望カードの作成費等	1/2	1,538,000
長寿・健康増進事業	保健事業に係る市町村等との連絡・連携	10/10	318,000
合 計			28,342,000

※収入済額は、令和 3 年度で支払うことになる精算額等を含みます。

第2 歳出（決算書 12～17 頁）

1 歳出

歳出の主なものは、特別会計への繰出金等の一般管理事務費 927,344,905 円や派遣職員の人件費の負担金等の職員派遣関係経費 60,939,438 円等の総務費 1,018,553,404 円となっています。

（単位：円・％）

区 分	予算現額 (A)	支出済額 (B)	不用額 (C)	執行率 (B/A)	構成比
1 議会費	1,129,000	1,014,493	114,507	89.9	0.1
2 総務費	1,080,449,000	1,018,553,404	61,895,596	94.3	99.9
1 総務管理費	1,080,112,000	1,018,307,108	61,804,892	94.3	99.9
1 一般管理事務費	980,063,000	927,344,905	52,718,095	94.6	91.0
2 職員派遣関係経費	63,423,000	60,939,438	2,483,562	96.1	6.0
5 特別調整交付金 事業費	36,626,000	30,022,765	6,603,235	82.0	2.9
2 選挙費	68,000	0	68,000	0.0	0.0
3 監査委員費	269,000	246,296	22,704	91.6	0.0
3 予備費	100,000	0	100,000	0.0	0.0
歳出合計	1,081,678,000	1,019,567,897	62,110,103	94.3	100.0

2 主な歳出の概要

(1) 総務管理費

(単位:円・%)

事業の概要及び施策の成果		財源内訳	
		特定財源	一般財源
1	一般管理事務費 927,344,905	諸収入	927,263,286
	○事務局運営維持費 (事務室・事務機器借上料等) 17,401,193	81,619	
	○広報経費(委託料) 9,867,496		
	※(別紙)広報実績参照		
	○特別会計事務費繰出金 (医療給付費等に係る事務費の特別会計への繰出し) 900,076,216		
2	職員派遣関係経費 60,939,438	諸収入	60,750,318
	○派遣職員人件費等負担金 (局長、次長及び総務課職員 計9名分) 60,517,038	189,120	
	○職員駐車場借上料 422,400		
5	特別調整交付金事業費 30,022,765	国庫支出金	1,680,765
	○広報経費(委託料等) 29,490,566	28,342,000	
	※(別紙)広報実績参照		
	○医療懇談会ほか連絡会議経費 470,413		
	○新潟県保険者協議会負担金 61,786		
合 計			1,018,307,108

【別紙】 令和 2 年度の広報実績

広報内容	時期及び規模
ホームページ	<p>通年</p> <p>ガイドブック等の内容や各種会議の開催状況を掲載するなど、最新の情報を提供するため適宜更新を行いました。</p>
被保険者証等発送用封筒の裏面に広報を掲載	<p>通年</p> <p>被保険者証更新時の発送用など、被保険者向け封筒の裏面に医療機関の適正受診等に関する広報を掲載しました。(48.9万部)</p>
医療費通知はがきに広報を掲載	<p>R2.7月、R2.11月、R3.2月</p> <p>医療費通知はがきの宛名面の裏側に医療機関の適正受診及び第三者行為による傷病で被保険者証を使った場合の届出のお願い文を掲載しました。(約37.9万件/回)</p>
市町村広報誌	<p>R2.5月～R3.3月(合計11回)</p> <p>市町村へ掲載用の情報を提供しました。</p>
R2年度版 小冊子 変型判 28頁	<p>R2.7月</p> <p>被保険者証更新時に封入するとともに市区町村窓口へ設置しました。(42万部)</p>
ジェネリック医薬品 希望カード	<p>R2.7月</p> <p>市区町村窓口へ設置しました。(2.9万枚)</p>
R3年度版 ガイドブック A4判カラー 24頁	<p>R3.3月</p> <p>県内医療機関、関係団体、市町村へ配布しました。(2.4万部)</p>
R3年度版 小冊子 変型判 24頁	<p>R3.3月</p> <p>県内医療機関、関係団体、市町村へ配布しました。(7万部)</p>

後期高齢者医療特別会計 決算概要

歳入決算額が 274,056,430,871 円に対して、歳出決算額は 262,601,565,566 円であり、歳入歳出差引残額が 11,454,865,305 円となり、翌年度に繰り越すべき財源がなく、実質収支も同額となりました。

なお、実質収支には、令和 3 年度で支払うことになる国庫支出金等の精算額が含まれています。

令和 2 年度特別会計決算の総括及び対前年度比較

(単位：円・%)

区 分	令和 2 年度 (A)	令和元年度 (B)	増減額 (C) = (A-B)	増減率 (C/B)
歳入総額	274,056,430,871	276,260,931,106	△2,204,500,235	△0.8
歳出総額	262,601,565,566	272,197,392,242	△9,595,826,676	△3.5
歳入歳出差引額	11,454,865,305	4,063,538,864	7,391,326,441	181.9
翌年度へ繰り越すべき財源	0	0	0	—
実質収支額	11,454,865,305	4,063,538,864	7,391,326,441	181.9

第1 保険業務費及び事務的経費別決算状況

(単位：円)

歳 入		歳 出	
【保険業務費】			
市町村支出金	46,773,755,553	保険給付費	256,550,365,552
国庫支出金 (事務的経費充当分を除く)	95,334,048,941	保健事業費	592,916,098
県支出金	21,818,200,155	その他	4,502,655,839
支払基金交付金	104,666,249,000		
基金繰入金	0		
その他	4,508,549,145		
小 計(A)	273,100,802,794	小 計(B)	261,645,937,489
【事務的経費】			
国庫支出金	44,150,000	総務費 (保険業務経費を除く)	955,628,077
一般会計繰入金	900,076,216		
その他	11,401,861		
小 計(C)	955,628,077	小 計(D)	955,628,077
合 計(A+C)	274,056,430,871	合 計(B+D)	262,601,565,566

【保険業務費収支】

小計(A)－小計(B)＝差引額 11,454,865,305 円

※差引額には、翌年度精算の国県負担金等の財源を含んでいるため、単純な剰余金とはなりません。(医療給付費の確定後、令和3年度予算にて精算します。)

【事務的経費収支】

小計(C)－小計(D)＝差引額 0 円

※事務的経費に係る翌年度繰越額は生じません。

第2 歳入（決算書 24～31 頁）

1 歳入

歳入の主なものは、市町村からの保険料等負担金及び療養給付費の定率負担金である市町村支出金が 46,773,755,553 円、国からの療養給付費負担金及び調整交付金等の国庫支出金が 95,378,198,941 円、県からの療養給付費負担金等の県支出金が 21,818,200,155 円、療養給付費の現役世代からの支援金である支払基金交付金が 104,666,249,000 円となっています。

（単位：円・％）

区 分	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	収入 率 (C/A)	構成 比
1 市町村支出金	46,848,316,000	46,773,755,553	46,773,755,553	99.8	17.1
2 国庫支出金	89,333,394,000	95,378,198,941	95,378,198,941	106.8	34.8
3 県支出金	22,117,353,000	21,818,200,155	21,818,200,155	98.6	8.0
4 支払基金交付金	106,944,393,000	104,666,249,000	104,666,249,000	97.9	38.2
5 特別高額医療費 共同事業交付金	60,495,000	52,114,159	52,114,159	86.1	0.0
6 財産収入	205,000	224,168	224,168	109.4	0.0
7 繰入金	2,418,567,000	900,076,216	900,076,216	37.2	0.3
8 繰越金	4,033,899,000	4,063,538,864	4,063,538,864	100.7	1.5
9 県財政安定化基 金借入金	1,000	0	0	0.0	0.0
10 諸収入	348,629,000	433,640,008	404,073,815	115.9	0.1
歳入合計	272,105,252,000	274,085,997,064	274,056,430,871	100.7	100.0

2 主な歳入の概要

(1) 保険料等負担金（市町村支出金）

（単位：円）

区 分	現年度分	前年度分	滞納繰越分	合 計
保険料等負担金	25,545,710,016	125,193,541	40,399,199	25,711,302,756
うち徴収分	19,817,358,217	125,193,541	40,399,199	19,982,950,957
うち基盤安定分	5,728,351,799			5,728,351,799

※基盤安定分は、低所得者や被用者保険の被扶養者であった人の保険料軽減分を市町村と県が、それぞれ1：3の割合で負担するものです。

(参考)

○ 保険料率及び賦課限度額

区 分	料 率	備 考
均等割	40,400 円	【令和3年3月31日現在の状況】 ○一人当たり平均保険料額 50,974 円 ○賦課決定被保険者数 391,672 人
所得割	7.84%	
賦課限度額	64 万円	

※賦課決定被保険者数とは令和2年度中に賦課決定された（死亡、転出等資格喪失者を含む）被保険者数を表します。

○ 保険料の軽減の状況

（単位：千円、人・%）

区 分	均 等 割					被扶養者	計
	2 割	5 割	7 割	7.75 割			
軽減割合	2 割	5 割	7 割	7.75 割			
軽減総額	325,600	1,160,975	1,840,632	2,904,629	55,691	6,287,527	
対象者人数	40,297	57,474	65,086	92,770	2,757	258,384	
同上構成率	10.3	14.7	16.6	23.7	0.7	66.0	

※「同上構成率」＝「対象者人数」/「賦課決定被保険者数391,672人（R3.3.31）」×100

○ 保険料の減免等の状況

① 通常の保険料減免等

（単位：件・円）

区 分	減 免		徴収猶予	
	件数	金額	件数	金額
災害によるもの	2	6,900	0	0
死亡、入院等による収入減少	0	0	0	0
事業又は業務の休廃止等による収入減少	1	17,500	0	0
その他連合長が特に必要があると認めた場合	25	212,300	0	0
合 計	28	236,700	0	0

② 保険料減免の特例措置（東日本大震災）

（単位：件・円）

区 分	減免件数	減免額
収入の減少に係る減免	0	0
原発事故に伴い、避難した等の被保険者に係る減免	23	764,600
合 計	23	764,600

③ 保険料減免等の特例措置（新型コロナウイルス感染症）

ア 令和元年度分

（単位：件・円）

区 分	減 免		徴収猶予	
	件数	金額	件数	金額
死亡・重篤な傷病によるもの	1	800	0	0
事業収入等の減少によるもの	356	3,671,500	0	0
合 計	357	3,672,300	0	0

イ 令和2年度分

（単位：件・円）

区 分	減 免		徴収猶予	
	件数	金額	件数	金額
死亡・重篤な傷病によるもの	1	8,300	0	0
事業収入等の減少によるもの	402	23,119,200	3	41,100
合 計	403	23,127,500	3	41,100

※令和元年度分・2年度分ともに令和3年3月31日までに申請があったもののうち、減免又は徴収猶予を決定した実績です。

※新型コロナウイルス感染症の感染者等を対象とした傷病手当金は、支給実績がありませんでした。

(2) 療養給付費負担金（市町村支出金・国庫支出金・県支出金）

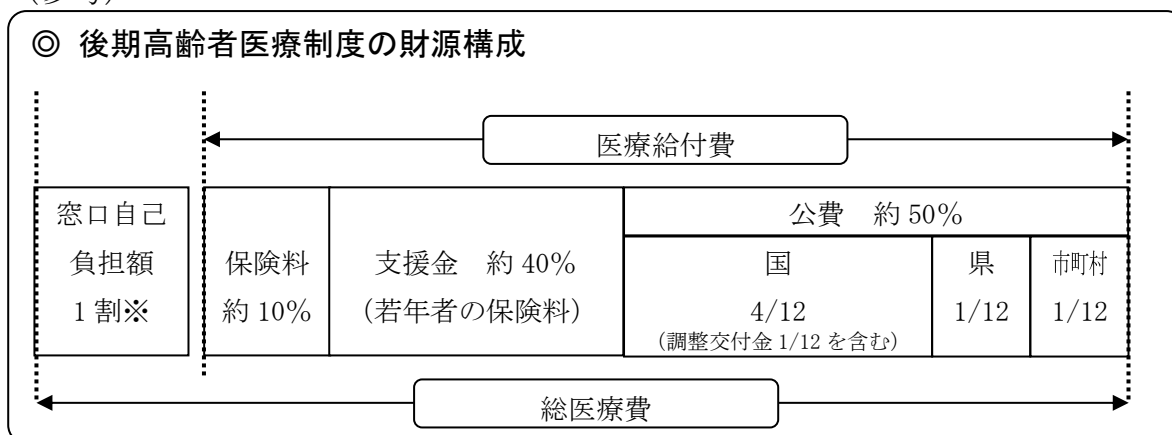
市町村・国・県は、被保険者に係る医療費について一定の割合で負担します。

（単位：円）

区 分	負担割合	収入済額
市町村	各市町村につき、当該年度における被保険者に係る負担対象額の 1/12 に相当する額を負担	21,062,452,797
国	当該年度における負担対象額の 3/12 に相当する額を負担	67,323,600,472
県	当該年度における負担対象額の 1/12 に相当する額を負担	20,768,072,037

※収入済額は、令和3年度で支払うことになる精算額等を含みます。

(参考)



※窓口負担が3割の場合は、公費負担がなく、支援金による負担が90%となります。

(3) 高額医療費負担金 (国庫支出金、県支出金)

高額な医療費の発生による広域連合の財政リスクを緩和するため、一定額以上の高額な医療に対して、国と都道府県が負担します。

(単位：円)

区分	負担割合	収入済額
国	レセプト1件あたり80万円を超過した分につき、 保険料と調整交付金で賄うべき部分について (国： 都道府県：保険料=1：1：2) で負担	1,050,283,105
県		1,050,128,118

(4) 調整交付金 (国庫支出金)

(単位：円)

区分	交付金の目的等	収入済額
普通調整交付金	広域連合間の所得格差による財政不均衡を是正することを目的とする交付金	25,838,535,000
特別調整交付金	災害その他特別な事情や保健事業など施策推進の取組みに対する交付金 ・長寿・健康増進事業経費 146,799,000 うち保健事業推進の基盤整備 35,622,000 うち事業費補助金(健診)不足分 111,177,000 ・重複・頻回受診者等経費 1,051,000 ・ジェネリック差額通知経費 6,377,000 ・保険者インセンティブ分 269,499,000 ・結核性疾患及び精神病分 314,846,000 ・東日本大震災に係る経費分 2,016,000 ・台風第19号に係る経費分 243,000 ・新型コロナに係る経費分 10,777,000 ・マイナンバーカードチラシ分 1,760,000 ・訪問歯科健診分 3,013,000 ・在宅訪問栄養食事相談分 3,608,000 ・服薬相談分 849,000 ・一体的な実施分 39,684,000 ・柔道整復療養費患者調査分 4,000,000	804,522,000
合計		26,643,057,000

※特別調整交付金の長寿・健康増進事業経費は、後期高齢者医療制度事業費補助金における健康診査事業に係る調整分として交付されたものです。
 ※収入済額は、令和3年度で支払うことになる精算額等を含みます。

(5) 後期高齢者医療制度事業費補助金 (国庫支出金) (単位:円)

区 分	対象事業費等	収入済額
健康診査事業	市町村へ委託した健康診査業務委託料 562,767,708	68,735,000
	・健康診査 536,499,285	
	・歯科健康診査 26,268,423	
特別高額医療費共同事業 (19頁参照)	国保中央会への当該共同事業に係る拠出金額 72,742,964	11,325,337
	・医療費分 72,561,618	
	・事務費分 181,346	
合 計		80,060,337

※収入済額は、令和3年度で支払うことになる精算額等を含みます。

(6) 後期高齢者医療災害等臨時特例補助金 (国庫支出金)

東日本大震災による避難者及び新型コロナウイルス感染症の影響による一部負担金・保険料免除に対する補助として、12,321,000円を受け入れました。

○ 一部負担金の免除の特例措置 (単位:件・円)

請求件数	免除額	収入済額
589 (東日本)	1,753,335	350,000

○ 保険料減免の特例措置 (単位:人・円)

被保険者数	減免額	収入済額
22 (東日本)	765,700	153,000
340 (コロナ)	19,697,700	11,818,000

※収入済額は、令和3年度で支払うことになる精算額等を含みます。

(7) 後期高齢者医療制度円滑運営臨時特例交付金 (国庫支出金) (単位:円)

区 分	対象事業費等	収入済額
低所得者軽減措置分	低所得者保険料軽減分 (均等割の7.75割軽減) 対象者 91,433人	268,877,027

※収入済額は、令和3年度で支払うことになる精算額等を含みます。

(8) 後期高齢者交付金 (支払基金交付金)

社会保険診療報酬支払基金を通じて、後期高齢者に係る医療給付費の約4割である、現役世代から支援金104,666,249,000円を後期高齢者交付金で受け入れました。受け入れた交付金は、令和3年度で支払うことになる精算額等が含まれています。

(9) 特別高額医療費共同事業交付金 ※19 頁参照

交付件数	126 件
交付金額	52,114,159 円

(10) 一般会計事務費繰入金（繰入金）

一般会計から医療給付費等に係る事務費の財源として、900,076,216 円を繰出し、特別会計で受け入れました。

(11) 第三者納付金（諸収入）

交通事故など第三者（加害者）の行為によって生じた負傷等の治療について、広域連合が負担した医療費を加害者に対し損害賠償請求を行い、342 件、369,727,514 円の支払いを受けました。

(12) 返納金（諸収入）

診療報酬等の請求誤りのあった医療機関等に対し返還請求を行い、28 件、5,409,446 円の支払いを受けました。また、本来の被保険者の負担割合と異なる割合での保険給付があった場合や、県外転出等で被保険者資格を喪失した後に保険給付があった場合に、対象となる被保険者本人に対し返還請求を行い、352 件、13,418,175 円の支払いを受けました。

消滅時効等により、24,326,058 円を不納欠損処分としました。

第3 歳出（決算書 32～41 頁）

1 歳出

歳出の主なものは、療養給付費やその他の療養諸費等の保険給付費が 256,550,365,552 円、健康診査事業等の保健事業費が 592,916,098 円、国への精算金等の諸支出金が 4,272,264,871 円となっています。

（単位：円・％）

区 分	予算現額 (A)	支出済額 (B)	不用額 (C)	執行率 (B/A)	構成比
1 総務費	1,139,149,000	1,013,645,031	125,503,969	89.0	0.4
2 保険給付費	265,683,620,000	256,550,365,552	9,133,254,448	96.6	97.8
3 県財政安定化 基金拠出金	100,094,000	99,950,670	143,330	99.9	0.0
4 特別高額医療費 共同事業拠出金	74,890,000	72,423,344	2,466,656	96.7	0.0
5 保健事業費	812,145,000	592,916,098	219,228,902	73.0	0.2
6 諸支出金	4,274,854,000	4,272,264,871	2,589,129	99.9	1.6
7 公債費	20,000,000	0	20,000,000	0.0	0.0
8 予備費	500,000	0	500,000	0.0	0.0
歳出合計	272,105,252,000	262,601,565,566	9,503,686,434	96.5	100.0

2 主な歳出の概要

(1) 総務費

(単位:円・%)

事業の概要及び施策の成果		財源内訳		
		特定財源	一般財源	
1	業務一般管理事務費	102,005,863	繰入金	2,100
	○派遣職員人件費等負担金 (業務課職員 15 名分)	101,554,781	102,003,763	
	○その他	451,082		
2	医療給付経費	489,360,884	繰入金	
	○通信運搬費 (医療費通知等郵送料)	69,164,727	489,360,884	
	○被保険者証等作成封入封緘業務委託料	20,383,502		
	○国保連合会への主な業務委託			
	・レセプト 2 次点検業務委託料 @6.71 円/件	69,339,317		
	・過誤処理業務委託料 (資格照会に係るレセプト返戻処理及び医療機関への照会確認)	12,800,000		
	1 回目 1,074,000 円/月			
	2 回目以降 1,066,000 円/月			
	・審査支払システム保守管理業務委託料 (レセプトオンライン請求システム及び審査支払システムの保守管理料)	33,070,498		
	@3.22 円/件			
	・審査支払電算処理業務委託料 (審査支払事務に係る各種電算処理システムの処理委託料)	205,406,860		
	@20.00 円/件			
	・給付関係現金支給処理業務委託料 (高額療養費等の現金払いに伴う事務処理委託料)	33,425,000		
	1 回目 2,790,000 円/月			
	2 回目以降 2,785,000 円/月			
	・第三者行為求償事務負担金 前々年度求償実績の 5 パーセント	13,357,654		
	○人材派遣業務委託料 (人材派遣会社から事務職 3 名)	8,531,488		
	○医療費通知作成業務委託料	6,212,875		
	○その他	17,668,963		
3	保険料賦課経費	860,160	繰入金	
	○被扶養者情報提供料 (支払基金への情報提供料) @480 円/件	860,160	860,160	

事業の概要及び施策の成果		財源内訳		
		特定財源	一般財源	
4	電算システム経費	363,401,170	繰入金	
	○通信運搬費 (市町村とデータセンター間のNTT専用回線通信料)	19,204,830	311,890,669	諸収入
	○システム構築等業務委託料 (機器更改に伴う標準システム構築業務委託等)	15,752,000	11,360,501	国庫支出金
	○セキュリティ業務委託料 (標準システムのセキュリティ業務経費)	7,887,176	40,150,000	
	○稼動維持支援等業務委託料 (標準システムの運用及び随時データ抽出作業等のSE業務経費)	86,163,000		
	○特別調整交付金支援業務委託料 (結核性疾病及び精神病に係る特別調整交付金の申請支援)	40,150,000		
	○電算システム賃借料 (サーバ機、端末及びプリンター等電算機器のリース料)	186,857,943		
	○番号制度負担金 (他機関との情報連携開始に伴う中間サーバ運営費負担金)	6,164,844		
	○その他	1,221,377		
5	医療財政調整基金経費	44,076,718	財産収入	43,852,550
	○医療財政調整基金積立金	43,852,550	224,168	
	○医療財政調整基金積立金(利子分)	224,168		
6	医療費適正化推進事業経費	13,940,236	国庫支出金	6,512,236
	○ジェネリック医薬品差額通知郵送料 (発送通数:125,261通)	6,974,620	7,428,000	
	○ジェネリック医薬品差額通知業務委託料 (作成枚数:125,491枚)	5,456,317		
	○重複頻回受診者等訪問相談委託料等 (重複頻回受診者に対する訪問相談の実施:100人)	1,509,299		
合 計			1,013,645,031	

(2) 保険給付費

ア 療養給付費 (令和2年3月～令和3年2月診療分)

(単位：件・円)

区分	支給件数	費用額	保険者負担分	一部負担金
入院	233,342	128,577,723,900	114,919,792,852	7,122,223,169
入院外	5,241,266	76,857,144,400	68,522,081,644	6,263,688,626
歯科	767,794	11,245,533,450	10,009,201,714	1,174,277,595
調剤	3,924,309	51,540,152,060	45,992,066,994	4,622,585,989
合計	10,166,711	268,220,553,810	239,443,143,204	19,182,775,379

※公費負担の有無等により保険者負担分と一部負担金の合計が費用額と一致しない場合があります。

イ 療養費 (令和2年4月～令和3年3月支給分)

(単位：件・円)

区分	支給件数	費用額	保険者負担分	一部負担金
一般診療	80	1,430,530	1,248,207	182,323
補装具	8,514	272,868,555	243,608,738	29,259,817
柔道整復師 の施術	88,597	870,548,171	774,776,137	95,772,034
あんま・ マッサージ	19,141	576,635,410	513,917,857	62,717,553
はり・きゅう	8,075	164,234,170	146,904,571	17,329,599
その他	3,096	2,186,407	11,830,019	△9,643,612
合計	127,503	1,887,903,243	1,692,285,529	195,617,714

ウ 食事・生活療養費 (令和2年4月～令和3年3月支給分)

(単位：件・円)

支給件数	費用額	保険者負担分	一部負担金
215,385	7,010,375,378	3,451,413,643	3,418,403,115

※公費負担の有無等により保険者負担分と一部負担金の合計が費用額と一致しない場合があります。

エ 訪問看護療養費 (令和2年3月～令和3年2月診療分)

(単位：件・円)

支給件数	費用額	保険者負担分	一部負担金
15,035	1,251,331,380	1,115,539,255	49,071,797

※公費負担の有無等により保険者負担分と一部負担金の合計が費用額と一致しない場合があります。

オ 高額療養費（令和2年4月～令和3年3月支給分）（単位：件・円）

支給件数	支給額	1件当たり支給額
455,771	8,921,552,822	約19,575

カ 高額介護合算療養費（令和2年4月～令和3年3月支給分）（単位：件・円）

支給件数	支給額	1件当たり支給額
24,662	252,814,089	約10,251

※アからカについては、巻末資料（30頁）「6. 市町村別療養給付費等の状況」を参照

キ 葬祭費（令和2年4月～令和3年3月支給分）（単位：件・円）

支給件数	支給額	1件当たり支給額
22,129	1,106,450,000	50,000

※巻末資料（31頁）「7. 市町村別葬祭費の状況」を参照

(3) 県財政安定化基金拠出金

ア 制度の趣旨

財政安定化基金は、広域連合において、予定した収納率を下回ったことによる保険料不足や、予想以上に給付費が膨らんだことで生じる財源不足、保険料率の上昇抑制に対応するために各都道府県に設置されていて、財源は、国・県・広域連合（保険料）が1/3ずつ負担することとされています。

イ 拠出金額 99,950,670円

新潟県の条例で定められた拠出率（0.038%）をもとに算出され、県財政安定化基金拠出金として新潟県に拠出しています。

ウ 新潟県財政安定化基金の造成状況（単位：円）

元年度末 現在高	決算年度中増減高					2年度末 現在高
	増（積立等）				減 （取崩）	
	国	新潟県	広域連合	利子		
2,841,769,444	99,950,670	99,950,670	99,950,670	213,223	0	3,141,834,677

(4) 特別高額医療費共同事業拠出金

ア 制度の趣旨

特別高額医療費共同事業は、広域連合における著しい高額な医療費の発生による財政影響を緩和するため、発生した高額医療費を共同で負担することによりリスクの分散を図るとともに、発生した広域連合の財政負担の軽減を行うことを目的として、各広域連合からの拠出金をもとにして実施される事業です。

イ 対象事業

共同事業の対象は、国民健康保険中央会又は支払基金の特別審査委員会により審査されたレセプト1件当たり400万円超のレセプトとし、当該レセプトの200万円超の部分について、保険料と調整交付金で賄うべき部分から、公費による高額医療費に対する部分を除いた部分について交付されます。

ウ 拠出金額 (単位：円)

区 分	拠出金額
医療費分	72,561,618
事務費分	181,346
合 計	72,742,964

(5) 保健事業費

ア 健康診査業務

① 業務委託料

(単位：人・円)

区 分	受診者数	国庫補助金 (A)	保険料等 (B)	委託料 (A+B)
集団方式	30,298	83,059,000	104,758,302	187,817,302
個別方式	41,514	88,097,000	169,248,286	257,345,286
合 計	71,812	171,156,000	274,006,588	445,162,588

※健康診査業務については、市町村への委託により実施しています。

※自己負担なし

② 受診状況 (令和2年4月～令和3年3月受付分)

(単位：人・%)

被保険者数 (A)	除外対象者数 (B)	計画人数 (C)	受診者数 (D)	受診率	
				(D/(A-B))	(D/C)
375,558	34,053	94,251	71,812	21.0	76.2

※「被保険者数A」は、令和2年4月1日における被保険者数です。

※「除外対象者数B」は、病院への長期入院等の条件により健診の対象から除外される人数です。

※「計画人数C」は、市町村にて把握した受診が見込まれる人数です。

※「受診者数D」には、過年度受診者の請求遅れ分も含まれます。

※巻末資料(32頁)「8. 市町村別健康診査の受診状況」を参照

イ 歯科健診業務委託料

令和元年度中に 75 歳に達した被保険者と令和 2 年度中に 80 歳に達した被保険者を対象に実施しました。

① 業務委託料

(単位:人・円)

受診者数	国庫補助金 (A)	保険料等 (B)	委託料 (A+B)
5,191	8,756,000	14,394,765	23,150,765

② 受診状況 (令和 2 年 4 月～令和 3 年 3 月受診分)

(単位:人・%)

被保険者数 (A)	除外対象者数 (B)	計画人数 (C)	受診者数 (D)	受診率	
				(D/(A-B))	(D/C)
35,836	589	5,749	5,191	14.7	90.3

※実施市町村は、新潟市、長岡市、三条市、柏崎市、新発田市、見附市、燕市、糸魚川市、妙高市、五泉市、上越市、阿賀野市、佐渡市、魚沼市、南魚沼市、胎内市、聖籠町、弥彦村、田上町、阿賀町、刈羽村の計 21 市町村です。

※「被保険者数 A」は、令和 2 年 4 月 1 日における被保険者数です。

※「除外対象者数 B」は、病院への長期入院等の条件により歯科健診の対象から除外される人数です。

※「計画人数 C」は、市町村にて把握した受診が見込まれる人数です。

ウ 低栄養重症化予防業務委託料 12,219,073 円

① 訪問歯科健診業務委託料 3,615,042 円

在宅要介護者等に対し、口腔機能の維持回復、歯科保健の向上を図るため、歯科健康診査や歯科保健指導などを実施しました。

実施者数：34 人

※実施市町村は、新潟市のみです。その他の地域は、新潟県が同様の事業を実施しています。

② 訪問栄養食事相談事業委託料 3,799,690 円

低栄養状態及びフレイル状態にある被保険者宅を訪問し、個々の状況に合わせた実効的な栄養相談を行いました。

実施者数：71 人

③ 服薬相談業務委託料 703,541 円

重複投薬や併用禁忌薬剤処方などが疑われる被保険者宅を訪問し、服薬に関する相談を行いました。

実施者数：36 人

④ ポリファーマシー (多剤投与等)適正化事業委託料 4,100,800 円

多剤処方されている被保険者に対し、適切な処方・調剤について医師・薬剤師への相談を促すため、服薬情報を記載した通知を送付しました。

発送通数：2,394 通

エ 後期高齢者医療特別対策補助金 56,811,584 円

人間ドック費用助成や健康教室など、市町村が実施する長寿・健康増進事業に係る経費に対し補助を行いました。(単位：市町村・円)

	実施市町村数	対象事業費	補助金額
健康診査分※	21	19,701,111	14,293,000
健康診査以外分	28	57,226,725	42,518,584

※健康診査業務委託で行う項目に加え、医師が個別に必要と判断した場合に行う追加項目等に係る経費の一部または全部に対する補助です。

(6) 諸支出金

令和元年度に受け入れた市町村支出金、国庫支出金、県支出金及び支払基金交付金について、実績に基づき超過交付分 4,244,550,371 円を返還しました。

基金の状況

後期高齢者医療財政調整基金（決算書 43 頁）

1 基金の目的等

後期高齢者医療に係る財政の健全な運営を図るため、平成 21 年度に新潟県後期高齢者広域連合後期高齢者医療財政調整基金を設置しました。

基金の運用から生ずる収益は予算に計上し、この基金に編入しています。

2 基金の運用状況

(単位：円)

令和元年度末 現在高	決算年度中増減高		令和 2 年度末 現在高
	増（積立）	減（取崩）	
2,517,589,318	○積立金 43,852,550	○医療財政調整基金 繰入金 0	2,561,666,036
	○運用利子 224,168		

巻 末 資 料

1. 市町村別負担金（共通経費）の決算額
2. 市町村別負担金（保険料及び療養給付費）の決算額
3. 市町村別被保険者数の状況
4. 市町村別保険料収納の状況（現年度分）
5. 市町村別保険料収納の状況（滞納繰越分）
6. 市町村別療養給付費等の状況
7. 市町村別葬祭費の状況
8. 市町村別健康診査の受診状況
9. 歳計現金及び基金債権等資金運用状況

1 市町村別負担金（共通経費）の決算額

(単位：円)

		令和2年度	令和元年度	増減額
1	新潟市	307,164,304	306,610,810	553,494
2	長岡市	110,149,074	110,673,191	△ 524,117
3	三条市	42,624,418	42,947,291	△ 322,873
4	柏崎市	37,512,568	37,922,929	△ 410,361
5	新発田市	42,113,104	42,398,943	△ 285,839
6	小千谷市	18,104,898	18,303,719	△ 198,821
7	加茂市	14,890,960	15,021,370	△ 130,410
8	十日町市	27,121,004	27,536,996	△ 415,992
9	見附市	19,742,844	19,732,128	10,716
10	村上市	30,041,591	30,429,688	△ 388,097
11	燕市	34,813,138	34,844,667	△ 31,529
12	糸魚川市	22,942,019	23,313,500	△ 371,481
13	妙高市	17,268,427	17,473,429	△ 205,002
14	五泉市	24,432,971	24,537,298	△ 104,327
15	上越市	80,855,942	81,276,253	△ 420,311
16	阿賀野市	20,311,421	20,566,071	△ 254,650
17	佐渡市	29,483,383	30,144,432	△ 661,049
18	魚沼市	18,801,866	19,074,516	△ 272,650
19	南魚沼市	26,082,149	26,492,788	△ 410,639
20	胎内市	15,568,914	15,695,110	△ 126,196
21	聖籠町	8,443,580	8,444,810	△ 1,230
22	弥彦村	6,461,432	6,509,074	△ 47,642
23	田上町	8,187,444	8,220,778	△ 33,334
24	阿賀町	9,122,420	9,331,095	△ 208,675
25	出雲崎町	5,511,452	5,561,493	△ 50,041
26	湯沢町	6,892,835	6,896,524	△ 3,689
27	津南町	8,000,416	8,140,658	△ 140,242
28	刈羽村	5,142,421	5,201,606	△ 59,185
29	関川村	5,987,583	6,099,465	△ 111,882
30	栗島浦村	3,552,775	3,579,593	△ 26,818
	合計	1,007,327,353	1,012,980,225	△ 5,652,872

2 市町村別負担金（保険料及び療養給付費）の決算額

（単位：円）

		現年度保険料分			現年度療養給付費分
		徴収分	基盤安定分	合計	
1	新潟市	7,132,796,600	1,742,970,142	8,875,766,742	6,931,318,000
2	長岡市	2,372,699,200	650,718,544	3,023,417,744	2,275,148,000
3	三条市	893,337,200	254,245,414	1,147,582,614	875,825,000
4	柏崎市	775,568,100	221,287,771	996,855,871	839,435,000
5	新発田市	790,831,700	237,198,291	1,028,029,991	829,665,000
6	小千谷市	309,179,732	93,434,004	402,613,736	345,600,000
7	加茂市	234,274,400	82,188,346	316,462,746	268,859,000
8	十日町市	471,786,600	180,553,514	652,340,114	530,156,000
9	見附市	310,138,900	109,961,291	420,100,191	360,902,000
10	村上市	551,394,700	201,384,775	752,779,475	708,432,000
11	燕市	680,090,800	194,928,170	875,018,970	651,584,000
12	糸魚川市	469,092,900	146,066,434	615,159,334	539,331,000
13	妙高市	299,564,700	91,109,670	390,674,370	347,830,000
14	五泉市	371,662,500	154,928,157	526,590,657	502,724,000
15	上越市	1,711,709,200	465,167,248	2,176,876,448	1,785,373,000
16	阿賀野市	269,172,500	117,333,960	386,506,460	419,893,000
17	佐渡市	532,150,800	226,268,774	758,419,574	660,584,000
18	魚沼市	316,266,200	104,979,664	421,245,864	375,396,000
19	南魚沼市	439,253,400	131,693,785	570,947,185	537,037,000
20	胎内市	246,544,500	77,919,739	324,464,239	289,668,000
21	聖籠町	66,474,500	27,151,469	93,625,969	95,137,000
22	弥彦村	61,602,100	17,730,538	79,332,638	63,778,000
23	田上町	96,298,400	31,933,138	128,231,538	106,214,000
24	阿賀町	109,913,600	55,762,393	165,675,993	182,117,000
25	出雲崎町	45,711,100	17,339,999	63,051,099	52,900,000
26	湯沢町	85,551,385	23,088,915	108,640,300	68,989,000
27	津南町	91,192,400	37,463,565	128,655,965	113,653,000
28	刈羽村	34,823,000	9,485,235	44,308,235	39,394,000
29	関川村	44,104,100	22,348,925	66,453,025	84,926,000
30	粟島浦村	4,173,000	1,709,929	5,882,929	8,723,000
	合計	19,817,358,217	5,728,351,799	25,545,710,016	20,890,591,000

注：市町村における令和2年度賦課分の出納整理期間（令和3年4月～令和3年5月）の収納分等は令和2年度の精算納付となるため、広域連合の保険料納付決算額と市町村における保険料決算額の合計は一致しません。

注：保険料分、療養給付費分とも令和3年度に確定精算を行います。

3 市町村別被保険者数の状況

(単位：人、%)

		令和3年4月1日		令和2年4月1日		増減数		増減率	
			うち一定の障がいの方		うち一定の障がいの方		うち一定の障がいの方		うち一定の障がいの方
1	新潟市	115,796	1,350	116,096	1,407	△ 300	△ 57	△ 0.3	△ 4.1
2	長岡市	42,659	398	43,209	404	△ 550	△ 6	△ 1.3	△ 1.5
3	三条市	16,129	319	16,313	317	△ 184	2	△ 1.1	0.6
4	柏崎市	14,513	277	14,790	289	△ 277	△ 12	△ 1.9	△ 4.2
5	新発田市	15,587	281	15,794	277	△ 207	4	△ 1.3	1.4
6	小千谷市	6,277	38	6,387	42	△ 110	△ 4	△ 1.7	△ 9.5
7	加茂市	5,036	64	5,134	63	△ 98	1	△ 1.9	1.6
8	十日町市	10,975	25	11,200	25	△ 225	0	△ 2.0	0.0
9	見附市	6,804	92	6,804	87	0	5	0.0	5.7
10	村上市	12,368	248	12,531	257	△ 163	△ 9	△ 1.3	△ 3.5
11	燕市	12,599	138	12,706	142	△ 107	△ 4	△ 0.8	△ 2.8
12	糸魚川市	9,437	204	9,617	233	△ 180	△ 29	△ 1.9	△ 12.4
13	妙高市	6,067	19	6,238	23	△ 171	△ 4	△ 2.7	△ 17.4
14	五泉市	9,118	159	9,213	167	△ 95	△ 8	△ 1.0	△ 4.8
15	上越市	31,942	321	32,297	310	△ 355	11	△ 1.1	3.5
16	阿賀野市	6,955	172	7,074	173	△ 119	△ 1	△ 1.7	△ 0.6
17	佐渡市	12,612	164	13,051	172	△ 439	△ 8	△ 3.4	△ 4.7
18	魚沼市	6,873	111	7,056	114	△ 183	△ 3	△ 2.6	△ 2.6
19	南魚沼市	9,324	163	9,593	176	△ 269	△ 13	△ 2.8	△ 7.4
20	胎内市	5,172	31	5,256	33	△ 84	△ 2	△ 1.6	△ 6.1
21	聖籠町	1,655	9	1,693	2	△ 38	7	△ 2.2	350.0
22	弥彦村	1,238	37	1,240	37	△ 2	0	△ 0.2	0.0
23	田上町	2,106	17	2,084	16	22	1	1.1	6.3
24	阿賀町	2,991	1	3,107	2	△ 116	△ 1	△ 3.7	△ 50.0
25	出雲崎町	1,053	4	1,076	4	△ 23	0	△ 2.1	0.0
26	湯沢町	1,552	15	1,557	11	△ 5	4	△ 0.3	36.4
27	津南町	2,282	2	2,324	2	△ 42	0	△ 1.8	0.0
28	刈羽村	677	4	704	5	△ 27	△ 1	△ 3.8	△ 20.0
29	関川村	1,272	14	1,307	18	△ 35	△ 4	△ 2.7	△ 22.2
30	粟島浦村	96	4	107	4	△ 11	0	△ 10.3	0.0
合計		371,165	4,681	375,558	4,812	△ 4,393	△ 131	△ 1.2	△ 2.7

4 市町村別保険料収納の状況：現年度分

(単位：円、%)

		調定額 A	収入済額 B①	Bのうち還付 未済額B②	不納欠損額 C	収入未済額 D	実質収納 率E
1	新潟市	7,166,755,100	7,151,389,800	15,360,200	0	30,725,500	99.6
2	長岡市	2,378,524,300	2,375,636,100	2,046,500	0	4,934,700	99.8
3	三条市	896,217,600	895,185,100	332,900	0	1,365,400	99.8
4	柏崎市	776,646,100	775,214,400	47,300	0	1,479,000	99.8
5	新発田市	792,169,400	791,843,000	566,700	0	893,100	99.9
6	小千谷市	317,325,800	317,018,832	0	0	306,968	99.9
7	加茂市	238,490,400	237,886,700	224,600	0	828,300	99.7
8	十日町市	474,024,600	473,731,000	551,000	0	844,600	99.8
9	見附市	310,766,200	310,460,000	145,600	0	451,800	99.9
10	村上市	552,309,700	551,641,500	465,000	0	1,133,200	99.8
11	燕市	705,786,800	703,618,400	6,100	0	2,174,500	99.7
12	糸魚川市	478,333,200	477,884,300	532,300	0	981,200	99.8
13	妙高市	305,362,600	305,109,400	417,200	0	670,400	99.8
14	五泉市	386,547,100	385,763,200	406,000	0	1,189,900	99.7
15	上越市	1,714,622,000	1,715,135,300	4,254,100	0	3,740,800	99.8
16	阿賀野市	276,098,100	276,039,600	129,300	2,100	185,700	99.9
17	佐渡市	544,028,700	544,409,400	2,346,300	0	1,965,600	99.6
18	魚沼市	317,991,900	317,850,300	594,800	0	736,400	99.8
19	南魚沼市	449,325,500	448,953,100	453,200	0	825,600	99.8
20	胎内市	246,965,200	246,770,600	132,600	0	327,200	99.9
21	聖籠町	66,670,500	66,639,200	101,700	0	133,000	99.8
22	弥彦村	61,909,700	61,839,900	17,800	0	87,600	99.9
23	田上町	96,785,600	96,768,000	0	0	17,600	100.0
24	阿賀町	109,704,500	109,799,400	108,400	0	13,500	100.0
25	出雲崎町	45,717,400	45,755,900	38,500	0	0	100.0
26	湯沢町	87,498,700	87,043,400	9,300	0	464,600	99.5
27	津南町	93,083,100	93,089,600	77,600	0	71,100	99.9
28	刈羽村	34,787,200	34,793,500	18,000	0	11,700	100.0
29	関川村	44,075,200	44,078,800	3,600	0	0	100.0
30	栗島浦村	4,325,000	4,595,800	270,800	0	0	100.0
合計		19,972,847,200	19,945,943,532	29,657,400	2,100	56,558,968	99.7

注：調定額Aは、令和2年度に賦課決定された保険料額

注：収入済額B①は、調定額Aとして賦課され、令和3年5月31日までに市町村会計へ収入済みとなった保険料額

注：還付未済額B②は、収入済額B①に含まれている還付未済額

注：収入未済額D = A - (B① - B②) - C 実質収納率E = (B① - B②) ÷ A × 100 (小数点第二位を四捨五入)

注：実質収納率Eは、不納欠損額Cを考慮せず

5 市町村別保険料収納の状況：滞納繰越分

(単位：円、%)

		調定額 A	収入済額 B①	Bのうち還付 未済額B②	不納欠損額 C	収入未済額 D	実質収納 率E
1	新潟市	56,525,704	13,750,495	27,800	14,098,000	28,705,009	24.3
2	長岡市	11,040,100	4,657,600	0	523,200	5,859,300	42.2
3	三条市	3,320,600	1,519,036	0	662,100	1,139,464	45.7
4	柏崎市	3,509,400	732,800	0	388,600	2,388,000	20.9
5	新発田市	2,336,212	422,400	0	195,600	1,718,212	18.1
6	小千谷市	700,850	330,550	0	41,200	329,100	47.2
7	加茂市	4,405,060	230,600	1,900	1,867,860	2,308,500	5.2
8	十日町市	2,433,500	1,293,200	0	253,900	886,400	53.1
9	見附市	813,900	310,900	900	2,300	501,600	38.1
10	村上市	2,748,423	1,096,751	0	170,300	1,481,372	39.9
11	燕市	9,760,250	4,517,400	0	217,500	5,025,350	46.3
12	糸魚川市	4,609,939	1,060,985	0	1,345,139	2,203,815	23.0
13	妙高市	1,011,100	268,432	600	125,600	617,668	26.5
14	五泉市	3,675,989	1,894,800	0	234,700	1,546,489	51.5
15	上越市	9,154,117	2,469,307	0	1,766,600	4,918,210	27.0
16	阿賀野市	770,300	615,500	0	27,200	127,600	79.9
17	佐渡市	3,169,419	1,354,919	0	82,500	1,732,000	42.7
18	魚沼市	870,500	179,394	0	4,100	687,006	20.6
19	南魚沼市	3,707,400	1,589,000	0	359,100	1,759,300	42.9
20	胎内市	514,200	474,700	0	0	39,500	92.3
21	聖籠町	125,400	51,100	0	0	74,300	40.7
22	弥彦村	131,500	14,700	0	0	116,800	11.2
23	田上町	151,000	36,300	0	44,700	70,000	24.0
24	阿賀町	68,500	68,500	0	0	0	100.0
25	出雲崎町	0	0	0	0	0	-
26	湯沢町	601,782	370,900	0	0	230,882	61.6
27	津南町	217,100	51,900	0	0	165,200	23.9
28	刈羽村	935,300	42,000	18,400	0	911,700	2.5
29	関川村	0	0	0	0	0	-
30	粟島浦村	0	0	0	0	0	-
合計		127,307,545	39,404,169	49,600	22,410,199	65,542,777	30.9

注：調定額Aは、前年度未納であったため、令和2年度へ繰り越された保険料額（令和2年度滞納繰越分保険料額）

注：収入済額B①は、調定額Aとして賦課され、令和3年3月31日までに市町村会計へ収入済みとなった保険料額

注：還付未済額B②は、収入済額B①に含まれている還付未済額

注：収入未済額D = A - (B① - B②) - C 実質収納率E = (B① - B②) ÷ A × 100 (小数点第二位を四捨五入)

注：実質収納率Eは、不納欠損額Cを考慮せず

6 市町村別療養給付費等の状況

(単位：円)

		保険者負担分					
		(1)療養給付費	(2)療養費	(3)食事・生活療養費	(4)訪問看護療養費	(5)高額療養費	(6)高額介護合算療養費
1	新潟市	79,994,953,837	696,046,798	1,206,877,480	566,942,566	3,297,950,826	85,623,485
2	長岡市	26,122,860,717	208,550,581	354,637,482	80,109,835	968,106,975	27,478,180
3	三条市	10,199,509,085	70,280,705	151,369,725	56,542,211	395,007,367	10,024,174
4	柏崎市	9,594,095,983	33,904,294	162,277,098	52,115,583	352,999,366	8,043,284
5	新発田市	9,237,835,090	63,096,713	117,802,175	38,737,029	306,764,618	9,094,002
6	小千谷市	4,004,123,397	19,423,954	62,668,486	5,848,195	148,118,279	4,756,994
7	加茂市	3,180,078,616	18,228,544	50,787,587	2,366,442	127,196,849	2,774,536
8	十日町市	6,080,421,122	47,488,203	72,414,967	16,660,188	216,327,014	5,991,965
9	見附市	4,196,220,737	35,328,404	51,489,433	23,208,207	142,531,129	5,256,927
10	村上市	8,085,380,715	11,438,346	162,495,169	14,348,869	265,557,854	6,880,669
11	燕市	7,726,199,033	42,895,851	107,401,452	42,683,199	268,962,407	8,418,635
12	糸魚川市	6,280,654,403	22,873,182	80,870,949	16,401,859	230,793,984	6,502,138
13	妙高市	3,588,772,095	31,376,631	39,190,510	5,615,896	117,783,079	5,645,397
14	五泉市	5,838,326,520	30,319,118	83,554,693	31,818,321	224,279,034	6,168,356
15	上越市	20,184,715,904	161,742,024	234,934,854	78,013,096	647,083,486	23,609,914
16	阿賀野市	4,597,060,060	20,157,561	70,777,835	7,488,229	164,770,243	6,428,628
17	佐渡市	7,507,042,617	89,874,771	105,125,893	11,671,432	277,815,399	7,280,966
18	魚沼市	4,336,855,164	13,999,143	75,075,871	11,107,325	140,006,248	4,612,700
19	南魚沼市	6,207,929,736	26,338,597	88,082,498	17,479,109	209,463,041	6,833,628
20	胎内市	3,374,373,271	10,753,785	51,763,381	18,696,213	106,482,801	3,671,358
21	聖籠町	1,082,245,301	5,673,324	12,959,912	551,313	35,782,602	1,005,548
22	弥彦村	751,529,610	3,284,843	9,256,297	1,688,643	25,920,509	531,008
23	田上町	1,194,124,389	11,863,643	14,513,580	6,862,995	37,059,211	977,658
24	阿賀町	1,911,691,161	3,399,172	27,249,892	2,104,299	65,552,978	1,566,641
25	出雲崎町	607,338,269	942,689	10,608,189	907,542	22,017,511	560,378
26	湯沢町	893,436,962	2,472,895	10,862,885	122,437	37,197,423	614,591
27	津南町	1,360,827,553	6,635,680	19,920,524	511,650	51,172,117	1,482,433
28	刈羽村	393,559,126	2,360,366	3,644,690	223,218	12,472,686	117,227
29	関川村	828,206,348	1,465,346	11,660,030	4,713,354	22,116,093	791,158
30	粟島浦村	82,776,383	70,366	1,140,106	0	4,261,693	71,511
合計		239,443,143,204	1,692,285,529	3,451,413,643	1,115,539,255	8,921,552,822	252,814,089

7 市町村別葬祭費の状況

(単位：件、%、円)

		被保険者数A (R2. 4. 1)	件数B	Aに対する Bの割合%	支給額
1	新潟市	116,096	6,408	5.5	320,400,000
2	長岡市	43,209	2,654	6.1	132,700,000
3	三条市	16,313	1,019	6.2	50,950,000
4	柏崎市	14,790	949	6.4	47,450,000
5	新発田市	15,794	978	6.2	48,900,000
6	小千谷市	6,387	385	6.0	19,250,000
7	加茂市	5,134	335	6.5	16,750,000
8	十日町市	11,200	611	5.5	30,550,000
9	見附市	6,804	386	5.7	19,300,000
10	村上市	12,531	743	5.9	37,150,000
11	燕市	12,706	725	5.7	36,250,000
12	糸魚川市	9,617	559	5.8	27,950,000
13	妙高市	6,238	425	6.8	21,250,000
14	五泉市	9,213	558	6.1	27,900,000
15	上越市	32,297	1,780	5.5	89,000,000
16	阿賀野市	7,074	433	6.1	21,650,000
17	佐渡市	13,051	899	6.9	44,950,000
18	魚沼市	7,056	375	5.3	18,750,000
19	南魚沼市	9,593	646	6.7	32,300,000
20	胎内市	5,256	320	6.1	16,000,000
21	聖籠町	1,693	121	7.1	6,050,000
22	弥彦村	1,240	71	5.7	3,550,000
23	田上町	2,084	113	5.4	5,650,000
24	阿賀町	3,107	203	6.5	10,150,000
25	出雲崎町	1,076	77	7.2	3,850,000
26	湯沢町	1,557	82	5.3	4,100,000
27	津南町	2,324	143	6.2	7,150,000
28	刈羽村	704	38	5.4	1,900,000
29	関川村	1,307	87	6.7	4,350,000
30	粟島浦村	107	6	5.6	300,000
	合 計	375,558	22,129	5.9	1,106,450,000

8. 市町村別健康診査の受診状況

(単位：人、%)

		被保険者数A 令和2年 4月1日	除外対象者数B (注1)	計画人数C (注2)	受診者数D R2.4月から R3.3月受付分	受診率	
						D/(A-B)	D/C
1	新潟市	116,096	9,076	37,609	30,147	28.2	80.2
2	長岡市	43,209	3,363	13,302	11,235	28.2	84.5
3	三条市	16,313	3,229	2,215	2,289	17.5	103.3
4	柏崎市	14,790	1,023	1,800	2,505	18.2	139.2
5	新発田市	15,794	1,252	3,800	3,172	21.8	83.5
6	小千谷市	6,387	1,026	1,250	1,005	18.7	80.4
7	加茂市	5,134	447	1,157	920	19.6	79.5
8	十日町市	11,200	856	2,250	336	3.2	14.9
9	見附市	6,804	495	2,041	1,581	25.1	77.5
10	村上市	12,531	1,105	2,400	1,190	10.4	49.6
11	燕市	12,706	1,019	3,304	1,096	9.4	33.2
12	糸魚川市	9,617	764	1,490	1,226	13.8	82.3
13	妙高市	6,238	498	1,420	1,295	22.6	91.2
14	五泉市	9,213	777	1,560	1,317	15.6	84.4
15	上越市	32,297	2,414	7,070	4,580	15.3	64.8
16	阿賀野市	7,074	682	885	698	10.9	78.9
17	佐渡市	13,051	1,116	2,850	1,987	16.6	69.7
18	魚沼市	7,056	2,227	1,200	781	16.2	65.1
19	南魚沼市	9,593	738	2,100	771	8.7	36.7
20	胎内市	5,256	449	800	801	16.7	100.1
21	聖籠町	1,693	152	470	358	23.2	76.2
22	弥彦村	1,240	99	291	272	23.8	93.5
23	田上町	2,084	175	392	363	19.0	92.6
24	阿賀町	3,107	237	586	464	16.2	79.2
25	出雲崎町	1,076	70	316	269	26.7	85.1
26	湯沢町	1,557	78	480	278	18.8	57.9
27	津南町	2,324	533	678	510	28.5	75.2
28	刈羽村	704	12	255	230	33.2	90.2
29	関川村	1,307	125	200	100	8.5	50.0
30	粟島浦村	107	16	80	36	39.6	45.0
合計		375,558	34,053	94,251	71,812	21.0	76.2

注1：「除外対象者数B」は、病院への長期入院等の条件により健診の対象から除外される人数

注2：「計画人数C」は、市町村にて当初計画した実施予定人数

9 歳計現金及び基金債券等資金運用状況

(単位：円)

区分	種類	回数	運用延日数	運用延金額	運用利子	
					一般会計	特別会計
歳計現金	大口定期預金	10	945	65,000,000,000	78,671	1,325,816
	普通預金	1	6	5,000,000,000	9	812
指定金担保金	定期預金	—	365	5,000,000	199	0
医療財政調整基金	大口定期預金	1	325	2,517,589,318	0	224,168
				合計	78,879	1,550,796